

令和３年度１２月議会の補正予算について

補正予算

一般会計（補正１０号）

- ・新型コロナウイルスワクチンの３回目接種体制を確保するための費用のほか、在良学童保育所を在良小学校内に移設するための費用、『持続可能な行財政経営』を推進するための地方債繰り上げ償還金、人事異動に対応する人件費の調整額、前年度に受入れた国庫補助金等の返還金などを計上する。

補正額 14 億 9,931 万 9 千円 補正後予算額 568 億 6,867 万 5 千円

特別会計

- ・人事異動に対応する人件費の調整額のほか、国民健康保険事業における一般被保険者療養給付費の増額などを計上する。

国民健康保険事業（補正１号）

補正額 5 億 8,794 万 1 千円 補正後予算額 133 億 9,160 万 3 千円

介護保険事業（補正１号）

補正額 2,127 万 6 千円 補正後予算額 107 億 2,042 万 1 千円

後期高齢者医療事業（補正１号）

補正額 538 万 5 千円 補正後予算額 32 億 2,244 万 8 千円

特別会計合計補正額 6 億 1,460 万 2 千円 補正後予算額 290 億 5,456 万 7 千円

※今回補正予算を計上しない特別会計を含む。

企業会計

- ・人事異動に対応する人件費の調整額ほか計上する。

水道事業（補正３号）

補正額 ▲706 万 5 千円 補正後予算額 51 億 5,433 万 3 千円

下水道事業（補正２号）

補正額 3,589 万 2 千円 補正後予算額 99 億 5,674 万 8 千円

企業会計合計補正額 2,882 万 7 千円 補正後予算額 151 億 1,108 万 1 千円

補正予算の主な事業

1 命を守ることが最優先

1 新型コロナウイルスワクチン接種事業費（コロナワクチン接種課）

2 億 9,728 万 2 千円

- ・新型コロナウイルスワクチンについて 3 回目接種を実施する体制を確保するため、これに係る費用を計上する。また、時間外・休日のワクチン接種会場への医師・看護師等の派遣について、派遣元の医療機関に対して財政支援を実施する。

2 戸別受信機整備費（防災・危機管理課） ▲1,980 万円【債務負担行為の設定】

- ・FM 放送網を用いた戸別受信機整備を検討する中で、民間事業者より中継局整備等をその事業者の負担で実施するという新たな提案を受けたことにより、予算を見直すとともに、令和 4 年度出水期までに戸別受信機を希望市民に配布するため、債務負担行為を設定する。

3 共同生活援助給付費（障害福祉課）

9,708 万 3 千円

- ・地域移行や自立生活に向けた利用者数及び利用日数の増加などにより増額補正する。

4 訓練等給付費（障害福祉課）

2 億 1,435 万 4 千円

- ・自立した生活を希望する障害者が増加傾向にあり、特に就労継続支援 A 型の利用者及び利用日数はともに 10% を超え、B 型の利用者数、利用日数は約 3 % の割合で増加していることなどから増額補正する。

2 こどもを 3 人育てられるまち

1 放課後児童対策事業費（子ども未来課）

264 万 4 千円

- ・在良学童保育所を在良小学校の教室内に移転するため設備修繕を行う。

2 私立保育園運営費補助金（子ども未来課）

150 万円

- ・国補助事業を活用し、私立保育園に対して以下について補助を実施する。
 - 保育士の業務負担軽減を図るため、保育の周辺業務等に係る ICT 等を活用した業務システムの導入費用の一部を補助

3 待機児童対策事業費補助金（子ども未来課）

1,400 万円

- ・加配の必要のある障害児が令和 3 年度入所等で増加したことにより増額補正する。
 - 障害児（3 歳児クラス～）を保育するための加配保育士人件費補助

4 不妊治療費助成事業費（子ども未来課） 919 万 5 千円

- ・昨年度末に行われた法改正で申請基準が緩和され、不妊治療費の助成申請件数が増加したことにより、補助金を増額補正する。

5 児童通所支援給付事業費（子ども総合センター） 3,377 万 6 千円

- ・障害児発達支援の利用増により、審査手数料及び扶助費負担を増額補正する。

6 園児・児童・生徒安全対策事業費（教育総務課） 48 万 4 千円

- ・千葉県八街市の事故を受けて実施した通学路臨時合同点検結果における安全対策のため、緊急に通学路上に路面標示等を施工するための費用を計上する。

3 地理的優位性を活かした元気なまち

1 通学路等緊急安全対策事業費（アセットマネジメント課） 504 万 1 千円

- ・千葉県八街市の事故を受けて実施した通学路臨時合同点検結果における安全対策のため、緊急に交通安全施設を設置するための費用を計上する。

2 桑部播磨線（土木課） 6,686 万 4 千円

- ・事業主体である三重県が事業進捗のため、社会資本整備総合交付金において県事業間の再配分を行うことにより事業費を増額する。これに伴って、市負担金を増額補正する。

4 桑名をまちごと「ブランド」に

1 湛水防除事業費（農林水産課） 1,050 万円

- ・排水機場の遊水池に堆積した土砂を排土する事業について、県営事業として事業実施のため、これに係る費用を計上する。

5 納税者の視点で次の世代に責任ある財政に

1 地方債元金償還金（財政課） 1 億 7,554 万 7 千円

- ・『持続可能な行財政経営』を進めるため、地方財政法第 7 条の規定に基づき令和 2 年度決算剰余金の財源を活用し、過去に借り入れた地方債で、現在の利率と比べて利率が高く、補償金負担のない地方債について繰り上げ償還を行う。

2 会計管理事務費（会計管理室） 38 万円

- ・令和 4 年 6 月より公共料金明細事前通知サービス「公振くん」を導入し、公共料金等の支払における伝票の起票・決裁を一元化し、各課の支払事務や会計管理室の審査事務等の効率化を図る。この導入にあたり、口座振替依頼書作成やデータ

登録料等の準備経費を計上する。

その他

国県支出金等返還金（一般会計）（福祉総務課 等） **計 4 億 8,719 万 7 千円**

- ・前年度に交付された負担金・補助金の精算に伴い、国県支出金等返還金の費用を計上する。